

事業番号	09 07 03	事業改善シート（令和4年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	農村の農業活動と活性化を支援する事業	部局	農政部	課・室	農村振興課		
		実施期間	H12 ~	E-mail	noson@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)							
8つの重点目標	③人口の社会増を実現						
総合的に展開する重点政策	3-6 中山間地域での暮らしの価値の再発見 6-1 個性豊かな地域づくりの推進						

1 現状と課題

目指す姿	農村地域において、持続的な農業生産活動により農村コミュニティが維持されるとともに、農村の多様な資源を活用した都市農村交流や高付加価値農業など農業者の主体的な取組を支援し、農村の活性化を目指す。	
これまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> ・中山間地域農業直接支払事業では、農業の生産条件が不利な地域における農業生産活動の継続を支援し、耕作放棄地の発生防止、多面的機能の維持及び集落コミュニティの継続等を図っている(R2実績:69市町村・1,013協定・9,082ha・1,646,971千円) ・地域連携販売力強化施設の整備等を支援(延べ32市町村等) ・農村住民が主体的に取り組む地域活性化活動を支援(延べ38団体) ・農村集落の課題解決・体制づくり活動への支援(県推進事業、延べ10市町村) 	
令和3年度の点検結果 ・ 現状分析	課題	今後の方向性
	<ul style="list-style-type: none"> ・中山間地域では、人口減少や高齢化が都市部以上に進行し、農業の後継者や担い手が不足し農業生産活動の継続が困難になることが懸念される。 ・棚田の保全活動や複合経営の実践等、中山間地域の特色を活かした営農と所得の確保が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> ・農業生産活動の継続に向けた前向きな取組を支援する。 ・複数集落の機能を補完し、農地・水路等の地域資源の保全・活用や農業振興と併せて、買い物・子育て支援等の地域コミュニティの維持に取り組む事業体である農村RMOの育成を支援する。 ・指定棚田地域での保全・振興活動や都市と農村の交流、中山間地域での営農戦略の策定や市場動向を踏まえた高収益作物等の導入を支援する。

2 令和4年度事業内容

予算のポイント ・ 主な取組(予定)	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 中山間地域農業直接支払事業の活用を促進 ・集落の将来像を明確化し、今後も農業生産活動の継続が図られるように協定集落における「集落戦略」の作成を支援 ・協定参加者の減少や高齢化、担い手不足といった課題に対応するため、加算措置による農業生産活動の継続を支援 ・棚田地域振興法に基づく「認定棚田地域振興活動計画」に基づいて、棚田地域の振興活動を行う集落協定を支援(「棚田地域振興活動加算」を受ける農地のうち超急傾斜農地を対象に、「超急傾斜地棚田加算」を新設) ✓ 農山村地域での都市住民との交流や定住の促進に必要な施設整備による地域活性化 ・地域連携販売力強化施設(ワイナリー等)の整備を農山漁村振興交付金により支援 ✓ 中山間地域の農村コミュニティを維持強化するため地域の特色・特産品を活かした活動を促進 ・集落住民が主体となって取り組む地域特産品等を活用した交流・販売促進活動を支援 ・地域別農業振興計画に基づく地域の営農・販売戦略の策定や体制整備など、所得向上に向けた市町村等の活動を支援 ・農村集落機能を補完する農村RMOが行う実証事業等や中間支援組織の育成を支援
DX、ゼロカーボン、共生社会づくり、学びの県づくりに資する取組	【DX】事務担当者向け説明会をオンラインで開催することで、県や市町村事務担当者の負担軽減を図る。

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし、—:数値なし]								
No	成果指標	単位	R1年度	推移	R2年度	推移	R3年度(見込)	R4年度目標値
1	集落等が中山間地域で農業生産活動等を行う協定面積	ha	9,437	↓	9,082	↑	9,185	9,500
2	都市農村交流人口	人	580,179	↓	173,853	↑	集計中	690,000
3								
4								
5								

事業コスト	区分(単位:千円)		R2年度	R3年度	R4年度	
	予算額	前年度繰越				
		当初予算	1,299,990	1,337,761	要求 1,379,106 予算案 1,360,132	
		補正予算	-71,116			
		合計(A)	1,228,874	1,337,761	要求 1,379,106 予算案 1,360,132	
		うち一般財源	441,370	457,467	要求 458,355 予算案 451,504	
	決算額(B)	1,225,023				
職員数(人)		9.0	9.0			

設定理由	成果指標	1.農業者の主体的な活動を支援することにより、農業生産条件が不利な地域における農業生産活動を継続するため、「協定面積」を成果指標に設定 2.地域資源を活用した農村体験などを都市住民に提供することにより、農村地域の活性化を図るため、「都市農村交流人口」を成果指標に設定
	目標値	1.第3期長野県食と農業農村振興計画「地域ぐるみで取り組む多面的機能を維持・発揮するための活動面積」として達成指標49,800haを掲げており、その内数として、中山間地域農業直接支払事業の協定面積9,500haを目標に設定 2.しあわせ信州創造プラン2.0において現状の1割増加を目標に設定

予算要求からの主な変更点	中山間地域農業直接支払事業について、前年度までの国庫補助金の交付実績を考慮し、事業費を減額
--------------	---

事業番号	09 07 03	事業改善シート (令和4年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	農村の農業活動と活性化を支援する事業			部局	農政部	課・室	農村振興課

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算		
1	中山間地域農業直接支払事業	1,280,563 千円	1,265,045 千円	要求 予算案	1,272,254 1,253,280 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	中山間地域農業直接支払事業交付金	交付金	中山間地域の協定面積等に応じた交付金(交付先:市町村) 【市町村数:69 面積:9,233ha 協定数:1,021 金額:1,245,984千円】			
2	中山間地域農業直接支払事業推進交付金	交付金	当該事業を行うための事業費(交付先:市町村) 【金額:6,642千円】			

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算		
2	山村等振興対策事業	5,352 千円	46,628 千円	要求 予算案	89,852 89,852 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	農山漁村振興交付金 (農山漁村発イノベーション対策のうち農山漁活性化整備対策事業)	交付金	市町村が行う農山村の活性化のための定住等及び地域間交流の促進事業(直売所、集出荷・貯蔵・加工施設、交流施設等の整備)への支援 【1件、交付総額79,344千円】			
2	農山漁村振興交付金 (中山間地農業推進対策のうち農村RMO形成推進事業)	交付金	農村集落機能を補完する農村地域づくり協議会(農村RMO)が行う農林地保全、地域資源活用、農山漁村生活支援にかかる調査、行動計画策定、実証事業や中間支援組織の育成等を支援 【1件、交付総額10,000千円】			
3	農村活力創出支援事業	補助金	農村集落住民が主体となって取り組む地域資源を活かした農業生産活動、都市住民との交流活動等への補助 【1件、補助総額235千円】			

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算		
3	中山間地農業ルネッサンス推進事業	14,075 千円	26,088 千円	要求 予算案	17,000 17,000 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	中山間地農業ルネッサンス推進事業	交付金	中山間地域の特色を活かした、地域別農業振興計画を深化させる取組、及び農業生産活動を地域活性化につなげるモデルを創出するための取組への支援 【県推進事業:10地域振興局 4,500千円、市町村推進事業:3件 12,500千円】			